＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	三八快適の家
グループの名称	三八快適住宅の会
直近採択グループ番号	06-0290-0040

（グループ代表者）

代表者名	獅子内　富衛	代表者印
代表者所属先	株式会社丸勝木材	
代表者所在地	青森県八戸市青葉2-12-14	
代表者電話番号	0178-43-4007	

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社丸勝木材	
事務局担当者名	吉田　忠勝	印
事務局郵便番号	031-0804	
事務局所在地	青森県八戸市青葉2-12-14	
事務局電話番号	0178-25-7620	
事務局FAX	0178-25-7616	
事務局担当者E-mail	mrkt_green@outlook.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	三八快適の家
２．グループの名称(必須)	三八快適住宅の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0290-0040
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県・岩手県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	獅子内　富衛
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社丸勝木材
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県八戸市青葉2-12-14
９．グループ代表者電話番号(必須)	0178-43-4007
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社丸勝木材
１１．グループ事務局担当者名(必須)	吉田　忠勝
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	031-0804
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県八戸市青葉2-12-14
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0178-25-7620
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0178-25-7616
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	mrkt_green@outlook.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	11	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	10	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	18	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	青森県産材	青森県	青森県産材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店が多いため、施工実績のない人たちを第一優先とする。 施工業者の中で長寿命型住宅、高度省エネ型住宅で建設したい施主がおり、採択結果を待ち準備している施工業者を第二優先とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	13	戸	交付申請戸数	8	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
38	Ⅰ － 1	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211番地	0897-56-0180
2	Ⅰ － 2	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003
2	Ⅰ － 3	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
8	Ⅰ － 4	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 39	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
2	Ⅱ － 2	三八地方森林組合		039-1528	青森県三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003
2	Ⅱ － 3	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
7	Ⅱ － 5	株式会社キクモク		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作170	0246-43-1234
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
38	Ⅱ － 7	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
8	Ⅱ － 8	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
5	Ⅱ － 9	秋田グルーラム株式会社		017-0005	秋田県大館市花岡町字七ツ館一番地	0186-46-1100
4	Ⅱ － 10	石巻合板工業株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町4-3	0225-96-3111
5	Ⅱ － 11	二ツ井パネル株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢5-130	0186-78-2132
3	Ⅱ － 12	有限会社高吟製材所		028-5402	岩手県岩手郡葛巻町葛巻第12地割24番地6	0195-66-2941
22	Ⅱ － 44	影山木材株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵7815-2	0545-35-4166
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
2	Ⅲ － 13	株式会社丸勝木材		031-0804	青森県八戸市青葉二丁目12-14	0178-43-4007
14	Ⅲ － 14	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 15	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
2	Ⅲ － 16	株式会社ファーストインターナショナル		031-0041	青森県八戸市大字廿三日町2番地 YSビル3F	0178-71-2282
2	Ⅲ － 17	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
13	Ⅲ － 18	株式会社高英		135-0022	東京都江東区三好3丁目2-25	03-3642-1047
13	Ⅲ － 19	兼松サステック株式会社		103-0007	東京都中央区日本橋浜町3-3-2トルナーレ日本橋浜町6階	03-6631-6600
2	Ⅲ － 20	有限会社三新木材		031-0022	青森県八戸市大字糠塚字大杉平8番地	0178-44-1334
2	Ⅲ － 21	有限会社檜屋木材店		031-0081	青森県八戸市柏崎3丁目8-13	0178-43-3848
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
2	Ⅳ － 13	株式会社丸勝木材		031-0804	青森県八戸市青葉二丁目12-14	0178-43-4007
2	Ⅳ － 22	株式会社吉田産業ハウジング加工センター		039-2246	青森県八戸市桔梗野工業団地3丁目4番51号	0178-20-5780
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 23	1952HINOKIYA一級建築士事務所		031-0081	青森県八戸市柏崎3丁目8-13	0178-43-3848	○	
2	Ｖ － 24	蹴和建設二級建築士事務所		039-2371	青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字下久保174-45	0176-55-5252	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							18	○	○
2	Ⅵ - 25	70595	有限会社舛舘工務店		034-0033	青森県十和田市東五番町10番20号	0176-23-9176	○	
2	Ⅵ - 26	90004	タカヤマホーム株式会社		031-0813	青森県八戸市大字新井田字八幡川原1番地1	0178-25-0655	○	
2	Ⅵ - 27	90043	株式会社豊栄建設		031-0833	青森県八戸市大字大久保字行人塚7番地1	0178-35-0735	○	
2	Ⅵ - 28	90037	株式会社吉田ハウジング		031-0823	青森県八戸市湊高台4-19-9	0178-32-4071	○	
2	Ⅵ - 29	70396	株式会社蹴和建設		039-2371	青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字下久保174番地45	0176-55-5252	○	
2	Ⅵ - 30	90092	有限会社石戸建匠		031-0841	青森県八戸市大字鮫町字居合1番地3	0178-33-6412	○	
2	Ⅵ - 31	90002	エムズハウス		031-0071	青森県八戸市沼館2丁目12－5　サニーハウスH	0178-20-9227	○	
2	Ⅵ - 32	90010	ワコウ建設株式会社		031-0823	青森県八戸市湊高台1丁目19－12	0178-35-3700	○	
2	Ⅵ - 33	90085	有限会社家口建設		031-0802	青森県八戸市小中野2-14-6	0178-44-2363	○	
2	Ⅵ - 34	90088	有限会社坂工務店		031-0012	青森県八戸市大字十日市字下谷地9－3	0178-96-1968		○
2	Ⅵ - 35	90048	小笠原工務店		039-1166	青森県八戸市根城9丁目3-5	0178-47-4952	○	
2	Ⅵ - 36	90090	有限会社小林工務店		039-1167	青森県八戸市大字沢里字古宮35番地5号	0178-43-1358	○	
2	Ⅵ - 37	90084	有限会社一勝家口建築		031-0813	青森県八戸市新井田小久保尻16－177	0178-34-2164	○	
2	Ⅵ - 38	70345	株式会社　ワタナベ設計		031-0081	青森県八戸市柏崎1丁目8－25小倉ビル3階	0178-51-8113	○	
2	Ⅵ - 40		株式会社イエス住宅		039-1165	青森県八戸市石堂2丁目29-6　フラーリッシュマンション1F	0178-38-3851		○
2	Ⅵ - 41	90057	大和工業		033-0037	青森県三沢市松園町2丁目6番20号	0176-53-3390	○	
2	Ⅵ - 42	90094	有限会社丹波工務店		031-0804	青森県八戸市青葉1丁目18番19号	0178-73-3135	○	
2	Ⅵ - 43	90023	株式会社タケナカホーム		031-0801	青森県八戸市江陽5丁目14－21	0178-47-0148	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
2	Ⅵ － 25	70595	有限会社舛舘工務店	2 戸	3 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
2	Ⅵ － 26	90004	タカヤマホーム株式会社	7 戸	5 戸	4 戸	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
2	Ⅵ － 27	90043	株式会社豊栄建設	1 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 28	90037	株式会社吉田ハウジング	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
2	Ⅵ － 29	70396	株式会社蹴和建設	4 戸	5 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ － 30	90092	有限会社石戸建匠	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 31	90002	エムズハウス	5 戸	4 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
2	Ⅵ － 32	90010	ワコウ建設株式会社	8 戸	9 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
2	Ⅵ － 33	90085	有限会社家口建設	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 34	90088	有限会社坂工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 35	90048	小笠原工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 36	90090	有限会社小林工務店	0 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 37	90084	有限会社一勝家口建築	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 38	70345	株式会社 ワタナベ設計	9 戸	3 戸	8 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 40		株式会社イエス住宅	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 41	90057	大和工業	2 戸	4 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 42	90094	有限会社丹波工務店	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ － 43	90023	株式会社タケナカホーム	2 戸	8 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
2	Ⅶ － 13	株式会社丸勝木材		031-0804	青森県八戸市青葉二丁目12-14	0178-43-4007
2	Ⅶ － 17	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三八快適の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県・岩手県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）三八快適住宅の会	（結成年）2016 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0290-0040	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	寒冷地であり季節風の影響もあるため住宅の気密・断熱化を重視するとともに耐久性も向上させながら平成28年度省エネ基準以上に合致した長寿命住宅を設計・施工していく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	青森県産材認証制度の地域材合法木材を可能な限り使用して健康で安心・快適な家づくりをしていく。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	季節風の影響を軽減させる意味で主に北側に植栽を行う（非住宅は除く）	◎
④ ①～③の背景	当地は東北地方の中では比較的温暖とされるが寒暖差大きく住民の高齢化に伴いヒートショックが懸念となる。季節風をしのぐ植栽はこの地域の伝統でもある。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	団体として未経験構成員に対しての支援体制を整備する（非住宅は除く）。年内に地域型住宅のパンフレット作成し受注に活用してもらう。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：標準的寸法の用材を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：共通の標準仕様書をもとに省エネルギー機器の絞りこみをする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造躯体に関しての標準仕様書を決定している	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：従来は個別調達であったが事務局で共同購買を検討する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：地域型住宅の標準仕様書を活用して該当商品を特定する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：グループ内に「グリーン化事業推進委員会」を設置して委員長を省エネ設備等の流通構成員（商社等）とする。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は推進委員長と連携して地域型グリーン化事業の情報や新商品・国の施策情報を収集する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：施工基準と仕様書の中で当グループの地域住宅が重視する性能を整備し、施工基準の統一化を図ることで信頼向上に取組む。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査を実施してエンドユーザーに公開し調査結果に応じた地盤補強を実施する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積書の表現は業界用語ではなくエンドユーザーの理解できる内容とする。 省エネ機器等、メーカー・定価が明らかなものは表示する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：広告媒体や自社ホームページを利用して施工店の現場見学会開催などをPRし、建築費用負担に見合うメリットが消費者にあることを告知・説明していく。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：振替休日や年間の休日数で週休二日制と同等にする。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：定期的に面談し、適正かどうかを判断する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：必ず加入するようにする。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全大会を実施し、注意を促す。また、事故があった際は状況をグループ内で共有し、予防に努める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三八快適の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県・岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）三八快適住宅の会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0290-0040	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	住宅履歴情報システムにデータを保管する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：	プロパティオン㈱（いえかるて正会員）に蓄積する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	事務局・施工店・エンドユーザーが共通IDにより確認することができる。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	高度省エネ型についても、維持管理計画を作成する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	震度5強以上の地震地域では応急点検・補修を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	定期点検時期にアラームメールを設定し、関係各社に送信する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	事務局で企画検討する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	現場の引渡し時や施工店主催のエンドユーザー向け感謝祭などで企画する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	設備メーカーと協力して年一回「住まいの相談会」を実施する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：	グリーン化推進委員会が年一回、事務局と連携して構成員に周知させる。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：	グループで共通の維持管理計画書を作成しルールを整備。メンテ状況を「いえかるて」に保管管	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	事務局に窓口を設置し、構成員の倒産又は廃業時は代替履行できる構成員を斡旋する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	グループ内でできるだけ瑕疵担保保険会社を一本化してチェック体制や運用方法を共有していく	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局はエンドユーザーの相談窓口となる				◎

エ．グループの技術力の向上

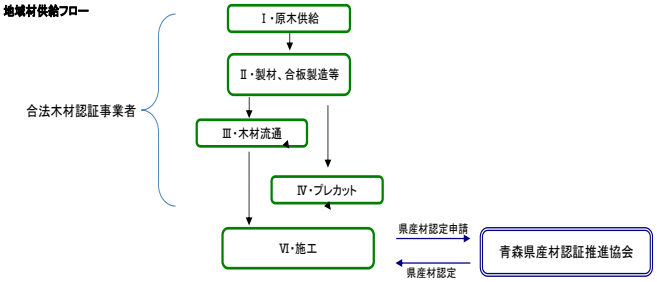
【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	補助対象現場を利用した施工構成員向けの見学会を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	高度省エネ型につき劣化対策等級2相当以上とする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	事務局で基礎高の寸法を確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	地域型住宅の供給戸数増加に伴い地域材の需給予測を策定する	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	省エネ義務化に備え「適合率向上に向けた講習会」を受講する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	設計部門の構成員は外皮計算・一次エネルギー計算を習得し施工店を支援する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　14		今年度の参加目標人数　6		○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数		
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	事務局が中心となり省エネ技術講習会の情報提供を行い、受講対象者に通知していく。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：	事務局が中心となり省エネ技術講習会の情報提供を行い、受講対象者に通知していく。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			性能表示簡素化に伴い長期優良住宅は性能表示制度を取り入れる。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三八快適の家	（地域型住宅供給対象地域）青森県・岩手県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）三八快適住宅の会	（結成年）2016 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0290-0040		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台：合法木材証明制度によるヒバ又は桧・米栂・米ヒバ（国内・国外）　柱：合法木材のエゾ松・トド松・桧・杉・オウシュウトウヒ又はオウシュウアカマツ（国内・国外）　梁・桁：青森県産材認証制度の杉又は合法木材のオウシュウアカマツ・米松・カラ松（国内・国外）・杉	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が木材流通業者と連携して在庫状況を把握している	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が木材流通業者と協力して在庫価格の情報を得ている	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　需給変化の多い国産材についての予測を施工構成員に通知する	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「やませ」が発生する寒冷地であるため、室内に物干し場を設ける。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 三八快適の家	（地域型住宅供給対象地域） 青森県・岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 三八快適住宅の会	（結成年） 2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0290-0040	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「三八快適の家」の高度省エネ型（住宅）の仕様
・平均外皮熱貫流率を3地域：0.50W/(㎡K)以下、もしくは、それを下回ることを目標値とする。
・低炭素住宅は0.56W/(㎡K)以下、もしくは、それを下回ることを目標値とする。
・性能向上住宅は0.56W/(㎡K)以下、もしくは、それを下回ることを目標値とする。
・サッシはLOW-E　ペア硝子、熱貫流率2.33以下の商品を使用。
・断熱材　天井：熱伝導率0.052以下　壁：熱伝導率0.038以下　床・基礎：熱伝導率0.028以下の物を使用する。
・高効率給湯機はJIS効率2.7以上の商品を使用。
・照明器具はLED使用する。
・換気は第1種換気（熱交換有り）又は第3種換気を採用する。
・プランは熱損失の少ないプランを重視する。（開口部を検討課題）
・ゼロエネ住宅はBELS　認証取得する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。